



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ 「ロータリーのマジック」 R.I. 会長 ステファニー・A. アーテック

R.I. 2720 地区テーマ 「寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう」 R.I. 2720 地区 ガバナー 三村彰吾

熊本G.R.C. テーマ 「ロータリーに目的を持ち人生を豊かにしよう」 熊本グリーンRC会長 宮部康弘

2024～
2025年度
テーマ



■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：宮部康弘 ■幹事：河島一夫 ■会報担当：田中慎二
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1548 回

2024 - 2025 年度 第 23 回

令和 7 年 2 月 3 日

【例 会】

★熊本グリーンローターアクトクラブと
合同例会

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

- ・「君が代」(第1週目)
- ・「友と語ろう」(グリーンRCの歌)

来訪者紹介 (宮部康弘会長)

- ・熊本グリーンローターアクトクラブ
会長 久保山慧美
幹事 緒方 理彩

友情の握手

会長挨拶 (宮部康弘会長)

皆さん、こんばんは。いよいよランプさんの関税合戦が始まりました。アメリカはメキシコ、カナダに 25%、中国に 10%の関税をかけると発表しました。カナダは輸出の約 75%がアメリカであり、メキシコは 80%だそうです。それに 25%の関税なので 2 国にとってはかなりの経

済的打撃になりそうです。メキシコはアボガド生産大国でアメリカにて消費されるアボガドの 80%はメキシコ産らしいです。そして、アメリカ国内ではスポーツ観戦の際にペースト状にしたアボガドをナチョスに付け、食べながら応援するのが人気のようで、日曜日だけで 5400 万個のアボガドが消費されるそうです。今回の関税引き上げでそのアボガド価格が上昇し、庶民の楽しみに水を差す事になりそうです。株式市場も関税合戦の行く末が見えない不安から全体的に急落しています。前回の 2018 年の関税合戦の際は 18%ほど株価が下落した、という前例があり今回も下げ幅はもっと広がりそうです。また、為替に関しても関税引き上げによりアメリカ国内で輸入品が高くなり、物価が上昇し、インフレ傾向となり金利を下げにくい状況になります。となれば、日本とアメリカの金利差が縮まらず、金利が高いドル人気が続き円を売りドルを買う流れが加速します。結果円安、そして日本の物価上昇が止まらず日本国民にも悪影響が出てくる可能性があります。一方中国はアメリカへの輸出は 7%程度と

卓 話 予 定

- 2/10 田中 純司会員卓話
- 2/17 「創立36周年記念例会」アトラクション 嘉悦なつ美 氏 (シンガーソングライター)
- 2/24 祝日休会
- 3/3 会員増強クラブフォーラム

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

影響はなさそうです。ロータリー会長の言葉として不適切ではあるかも知れませんが、一人のお祭り男のおかげで全世界がしばらく迷惑しそうです。しかし、逆視点で見れば市場が大きく動きます。

このような機会は滅多にありません。この波をうまく乗切った人は少しばかり豊かになるかも知れませんが、これからの株価、為替などのニュースはジェットコースターみたいで面白い状態が続きます。せっくなのでお祭り男が起こす、世界的なわちゃわちゃ感を皆で楽しめれば、と思います。最後に本日欠席されている方にメーカーへの声かけをよろしくお願いいたします。

幹事報告 (河島一夫幹事)

■ 報告事項

例会終了後、定例理事会が開催されます。理事・役員はお残り下さい。

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

「抜粋のつづり その八十四」 寄贈のお知らせ

本日、例会会場受付にて配布致しました「抜粋のつづり」はクマヒラホールディングス(東京RC会員)が創業者より親子3代にわたり、全国のロータリアンはもとより、日本大使館や総領事館、諸官庁、金融機関、上場企業、学校、病院、全国、図書館、ロータリークラブなど全国8万8千ヶ所の団体、個人に毎年45万部ほどを無料配布されています。ここ1年間の新聞、雑誌、書籍などから、心に響くエッセイ、コラム38編を抜粋しまとめておられます。朝の朝礼や挨拶等に引用されても良いかと思われまますので是非ご一読下さい。

<例会変更・取り止め>

● 例会取止め

[熊本西RC]

2月25日(火)の例会は、定款に基づき取り止めます。サイン受付は行いません。

慶事

(田中慎二クラブ管理運営委員 (親睦担当長))

2月のお誕生日

伊津野 良治 S11. 2.17

松村 秀逸 S29. 2. 2

河島 美智奈 2.22



Happy Birthday, dear fellows!

出席報告

(クラブ管理運営 山口悦史 会員)

	会 員 総 数	19名	出席率
2月3日	出席免除会員数	0名	62.16%
	計算上会員数	19名	
	出席会員数	12名	
12月30日	前回の出席会員数	17名	89.47%
	メーカーアップ数	0名	
	修正出席会員数	17名	
メーカーアップ済会員及メーカーアップ訪問先			
なし			

スマイル

(クラブ管理運営委員長 山口翼 会員)

●宮部康弘 君、河島一夫 君、田代 武 君、山口悦史 君

「熊本グリーンRAC久保山会長、緒方幹事のご来訪に心より歓迎致します。いつもありがとうございます。本日も宜しくお願い致します。」

●田中慎二 君、山口翼 君

「本日は、グリーンローターアクトとの合同例

会です。久保山会長、緒方幹事の来訪心より歓迎致します。宜しくお願い致します。」

●本田悟士 君、栗山義則 君、荒木一之 君、松村秀逸 君

「熊本グリーンローターアクトとの合同例会（活動報告）にスマイルです。」

「ご無沙汰しております。（本田）」

●田中純司 君

「グリーンローターアクトの久保山会長、緒方幹事、活動報告よろしくお祈いします。歓迎のスマイルです。」

3. 例会プログラム

熊本グリーンローターアクトクラブ

会長 久保山 慧美

幹事 緒方 理彩

「熊本グリーンRAC活動中間報告」



左から熊本グリーンRACの
緒方理彩幹事、久保山慧美会長

2024-2025 年度 2 月第一例会 中間活動報告

熊本グリーンローターアクト会長 久保山 慧美

こんばんは。熊本グリーンローターアクトクラブ（以下、RAC）会長を務めております久保山です。皆様におかれましては、日頃から当クラブへ絶え間ないご支援を賜り誠にありがとうございます。また、例会にも毎回メイキャップいただき、お陰様で良い緊張感を持って例会を開催できております。ありがとうございます。

本日は、中間決算報告を行います。よろしくお願い申し上げます。

1. 会員紹介

当クラブは現在、クラブ会長兼会計 久保山 慧美と、クラブ幹事兼地区社会奉仕委員長 緒方 理

彩の2名で活動しています。随時 HP「アクティボ」で会員を募っていますが、なかなか入会に繋がっていません。もし皆様の周りにやる気のある若者がいらっしゃいましたら、ぜひ一度見学にお連れください。

2. 活動報告

当クラブはクラブターゲットを「Re:Try」と定め活動しています。私が立っている今日に至るまでには、ロータリー・ローターアクトという国際的組織、熊本グリーンロータリークラブ（以下、RC）・熊本グリーン RAC というクラブ、そして各会員の、様々なトライ＝挑戦があったからこそだと思います。これまでのトライにこたえる年にしたい、という思いを込めてこのターゲットにしました。

例会は、Zoom でのオンライン開催が中心です。

◆熊本グリーンRAC例会開催情報

例会日時：毎月 第2・4水曜 20時～21時

例会場：Zoom ミーティングでの開催がメイン

※毎回同じ ID・パスワードを使用（ミーティング ID: 648 755 2746 パスワード: 2720）

今年度は会長の時間にも力を入れており、「ロータリーの友」の内容やロータリーの歴史等について紹介しています。

メインプログラムについて紹介します。今回はスライドが47枚あり、駆け足になりますが最後までよろしくお願いします。

・9月第2例会は緒方幹事が担当し「熊本グリーンRACのゆるキャラを作りたい！」例会をしました。

当クラブのイメージについて、他クラブのローターアクターから「真面目」または「固い印象」と聞き、ゆるキャラを作ることを思いついたそうです。例会ではゆるキャラの定義について確認し、事前に久保山が出していた案を、緒方が着ぐるみにしやすいデザインに調整したものを紹介しました。着ぐるみは現在、段ボールと新聞紙を使って制作中です。

・10月第1・11月第1・12月第1例会の全3回をかけて「俳句例会」をしました。例会で俳句をつくり「ロータリーの友」俳壇コーナーへ投稿し、紙面を「熊本グリーン」の名で埋め尽くそうと計画したものです。句会のために俳句作品を募集した際は、多数ご応募いただきありがとうございます

した。句会も終了したので、いよいよ俳壇コーナーへ応募をします。後日、熊本グリーン RC 事務局を通して応募方法をご案内しますので、ぜひご応募いただけますと幸いです。

・10月第2例会は緒方担当で「ブックサンタ例会」をしました。ブックサンタとは、全国の大変な境遇に置かれた子どもたちに本を贈りたいと思った人が本を買い、サンタクロースの手紙を添えて、本のプレゼントを届ける社会貢献プロジェクトです。例会では、ブックサンタを実際に行うことができる熊本県内の書店の紹介や、オンラインでの方法等も試し、身近に簡単にできる社会貢献方法を共有しました。この時は「アクティボ」を通して見学者が2名来て下さいました。



ブックサンタとは

全国の大変な境遇に置かれた子どもたちに本を贈りたいと思った人が本を買い、サンタクロースの手紙を添えて、本のプレゼントを届ける社会貢献プロジェクト

八代だと...
金龍堂 八代ファースト文庫店 八代市大手町2丁目4-25
TSUTAYA 八代松江店 八代市松江町517-1

<https://writer.charity-santa.com/>

<https://bookshop.charity-santa.com/>

・11月第2例会は、活動費捻出のために「第7回リビングフリーマーケット」へ二日間出店しました。皆様にご提供いただいた品物のバザーと、似顔絵屋をしました。売上高は 35,350円。品物のご提供、ありがとうございました。



・12月第2例会は、一度 Zoom 開催例会へ来られていた見学者に、地域のリーダーである皆様と会っていただくため熊本グリーン RC 例会へお邪魔させていただきました。当日は、見学者は仕事の都合で急遽欠席となりましたが、今も連絡を取っているため、入会に繋がりたいです。

・1月第1例会は久保山担当で「ペット防災例会」をしました。ペットを飼っていると、災害時、ただでさえ大変な避難生活がより困難になること

から、日頃の備えや災害時の行動について紹介しました。この時も見学者に来ていただきました。

・1月第2例会は、西部ガス熊本において、熊本南・熊本火の国・熊本城東・熊本東南・熊本グリーン RAC 合同で「ガバナー公式訪問例会」を行いました。当日は、熊本グリーンRCからも Zoom での参加をいただき、ありがとうございました。当日は、ガバナー三村 彰吾様よりガバナーアドレスを頂戴し、改めてローターアクト (以下、RA) への期待の高まりを感じました。

また、RA地区行事にも積極的に参加しています。



○2024年9月7日、阿蘇YMCAでローターアクト新入会員向けの研修や講演会を行う「新人研修会」が開催されました。講演会では、長年留学生の支援をしてこられた安部 純子様から「国際交流で大事なものは、まずはこちらから心を開くこと」というシンプルながら難しい、でも大切な心掛けを、実体験を交えお話しいただきました。

○翌9月8日は、阿蘇の慈善団体ファームサンクチュアリーオープンセサミで、飼育放棄された豚やポニー、競馬の引退馬等が暮らす牧場の清掃をお手伝いしました。

○10月5日、熊本県八代市で「第1回会長幹事会」が開催されました。ガバナー 三村様にもお越しいただき、地区運営に関わる協議・決議を行いました。そして同日より一泊二日で、ガバナー公式行事「第40回年次大会」が、八代 RAC ホストのもと開催。久保山・緒方の2名で参加してきました。台湾の第 3523 地区より20名以上のローターアクターが参加し、盛り上がりました。メインプログラムは、八代の未来を考えるグループワークでした。港や鉄道等へ直接出向き、現状・課題を分析し、観光客を増やす・地元住民の利用を増やすためにはどうすれば良いか考え、発表しました。発表時には八代市役所の方を招き、ご意見を頂戴しました。ちなみに久保山と緒方は別のチームでしたが、それぞれ賞をいただきました。懇親会は、

地元の屋台を招き体育館で食べるユニークなスタイルでした。二次会は、日本に残る唯一のキャバレー「キャバレー白馬」が会場でした。ここは八代亜紀さんが舞台に立ったことでも知られており、実際に着られていたドレスが展示されてました。○11月9～10日の一泊二日「アクトの森活動」に参加しました。1999～2000年度より開始した当地区独自の活動です。阿蘇外輪山の一部にある「アクトの森」へ行き、環境保護について学び、植樹や下草刈りをします。今回は、植樹しているソメイヨシノの下草刈りや、地図作りをしました。当日は、地区 RA 代表と熊本グループリーダーが直前になり欠席というハプニングがありながら、地区社会奉仕委員長である緒方が精一杯運営を行いました。

○12月14日、熊本東南RACの地区補助金プロジェクト「慈愛園への図書寄贈の準備」例会にメイキップしました。その後、熊本グループインターシティミーティングに参加しました。各クラブの活動費の現状や、対策について話し合いました。当クラブも、バザー出店時のコストや売上高などを紹介しました。

夜は忘年会で盛り上がりました。

○2025年1月25日、大分県大分市で開催された「第2回地区連絡協議会（以下、地区連）」へ参加しました。人吉からは片道4時間程。高速代を節約するため竹田を通過して大分へ行く山道ルートで行ったのですが、ひどく車酔いをしました。地区連では、年次大会決算監査報告等について協議・決議されました。一番大きな議題は、2027-28年度「全国 RA 研修会」の開催地を当地区で行うしかない状況のため、ホスト地区へ立候補するかどうか、でした。全国RA研修会は、年に一度全国からローターアクターが集まる行事で、参加者は500～600名、予算規模1000万以上の大規模な行事です。協議の結果、当地区が立候補をすることとなりましたが、これは一クラブでどうにかなる規模ではなく、地区一丸となって取り組まなければ開催にすらこぎ着けないと思います。今後数年かけて準備を進めて行くこととなります。

・地区連の後、パストガバナー 永田 壮一様より「ローター行動計画推進についての研修」をしていただきました。ローターアクトの立場の変

化、ローター戦略計画における4つの優先事項などについてお話しいただき、とても勉強になりました。

・午後は「ローター地区補助金セミナー」に参加しました。玉名 RC、熊本東南 RC からの活動報告に始まり、ローター財団の補助金はどのように使われており、各委員会がどのような働きをしているのか等について学びました。私は中央の前から3列目に座ったのですが、途中、ポリオ募金について話をされた方が感極まって言葉を詰まらせる場面があり、もらい泣きをしました。このように、クラブと地区で活発に活動できるのも、皆様のお力添えのおかげです。本当にありがとうございます。

3 クラブ中間決算報告（2024年12月1日時点）

中間決算報告を修正しましたのでご説明します。支出を追加しました。

【収入の部】

予算 265,961 円

補正予算 301,311 円

差額 35,350 円

実績 277,301 円

進捗率 92%

収入の部には大きな変更はありませんが、クラブ会費は例年6月頃に収めるため実績0%に修正、クラブ活動収入は11/30-12/1 バザー例会売上高を反映しています。

【支出の部】

予算 420,250 円

補正予算 450,000 円

差額 29,750 円

実績 187,490 円

進捗率 42%

支出の部「会議費」は、地区や地区行事のクラブ分担金・登録料の補助、例会開催に関わる項目です。補正予算において大きな差額が発生しているのは、例会会場費になります。今年度も「第2回深緑の芸術展」の開催を予定しており、①交通の便が良い②一般の方の目に触れる機会が多い③お金のやり取りができる会場を選定した結果、10日間で45,000円の使用料を見込んでいるためです。また、「全国RA研修会」登録料補助として15,000円を追加計上しました。先程お伝えした通り、ホ

スト地区の話は突然出てきました。しかし現在、当地区に全国 RA 研修会に参加したことのあるロータリーアクターは10名もいないという危機的状況です。参加したことのない大規模な行事の開催は困難です。空港からの交通の便を考えると恐らく開催地になる熊本市で活動するクラブとしては、協力するためにまず実際に参加しなければならないと思います、追加しました。旅費交通費について、今年度前半は経費削減としてガソリン代は半額経費計上、高速道路代は全額計上（人吉-八代 IC 無料区間を利用）としていましたが、中間決算状況を鑑み、高速道路代も片道のみ経費の対象とする等、対策を検討します。

【収入の部-支出の部】

予算 -154,289円

補正予算-148,689円

差額 5,600円

実績 89,811円

進捗率 -60%

実績は 89,811円の黒字ですが、依然として赤字決算の見込みとなっているため、会長宮部康弘様へご相談をしています。アドバイスをいただきながら、今後も適切な会計をしていきたいと思いません。

4. 今後の活動予定

○クラブ主催事業「深緑の芸術展」

当クラブは、昨年度開催したクラブ主催事業「深緑の芸術展」を今年度も開催する予定です。これは、表現することを通して自身を見つめ直し、多様な価値観を知る機会となることを目指したイベントであり、地区内のロータリーファミリーを対象に、絵画、彫刻、工芸、書、写真作品を募集し全作品を展示。一般の方への PR も行う、というものです。昨年度開催した際は初回ながら 19 作品も応募いただきました。熊本グリーン RC 河島 一夫様には審査員をしていただき、河野景治様には 4 作品もご応募いただきました。また賞品のご提供もいただき、誠にありがとうございました。

開催時には、パストガバナー 膳所 和彦様やガバナー 三村様、他地区の RA 委員会委員長、RA の OB・OG まで、幅広い方に来ていただきました。しかしながら、ロータリーファミリー以外の来場者は 2・3 名と少なく、一般の方への認知度向上に

貢献できなかった反省があるため、今回は、交通アクセスの良い藤崎宮前、かつ一般の方の来店がある、カフェ兼アートギャラリー 不言亭を予定しております。

【予算】

会場費（10 日間分） 45,000 円

例会費 10,000 円

チラシ、図録の印刷代 10,000 円

計 65,000 円。

この予算は現在、中間決算報告の支出の部に含んでいます、変更を考えています。当クラブにはクラブ会計用と別にニコニコ BOX でいただいたお金を入金している通帳があります。これまで寄付の上乗せ等、慈善事業にのみ使用してきたお金で、残高が 30 万円程あります。今回「深緑の芸術展」を慈善活動の要素を持つ事業として開催し、ニコニコBOX残高より充当することを検討しています。

○2025-2026 年度「留学生交流会(国際交流会)」ホストクラブ

次年度は、当地区独自の RA 地区行事「留学生交流会」のホストクラブを担当する予定です。参加者が楽しく有意義な国際交流ができるよう、会員 5 名を目指したいと思いません。

最後にひとつ良いニュースです。昨年度の「深緑の芸術展」開催を知った「ロータリーの友事務局」の方よりお声かけいただき、当クラブのことを「ロータリーの友」内のロータリー活動紹介コーナー「ロータリーアクトを高めよう」で掲載していただけることになりました。掲載は春頃の予定です。おそらく当地区の RAC で掲載されるのは初だと思いません。これを機に「深緑の芸術展」のみならず、熊本グリーン RAC についてもロータリー内での注目が高まることを期待しています。

今年度後半も会員一同頑張ってもらいますので、何卒ご支援、ご指導ご鞭撻の程よろしくご厚意申し上げます。ご清聴ありがとうございました。



4. 閉会・点鐘